

令和4年災 市道中山街道線上屋敷橋 災害関連事業

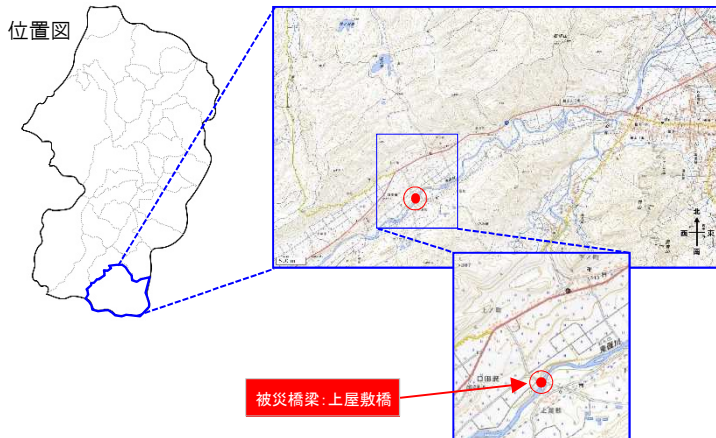
かみやしきばし

【概要】令和4年8月の大雨により、市道中山街道線上屋敷橋では、橋脚基礎の洗掘等による橋脚の折損や上部工の損壊等の甚大な被害が発生した。

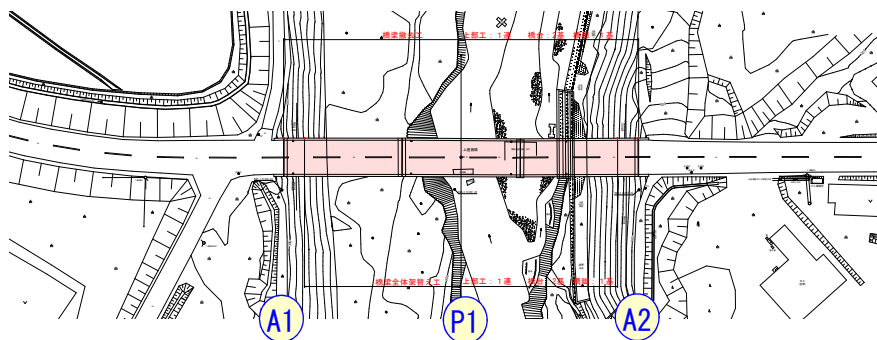
現橋梁は基準径間長の規定を満足しておらず、今後も洪水発生に伴う更なる河床洗掘やせき上げによる氾濫を助長し橋梁の損壊、流失が懸念されることから、災害関連事業により、基準径間長を満足する橋梁で復旧することにより再度災害防止を図るものである。

【事業内容】

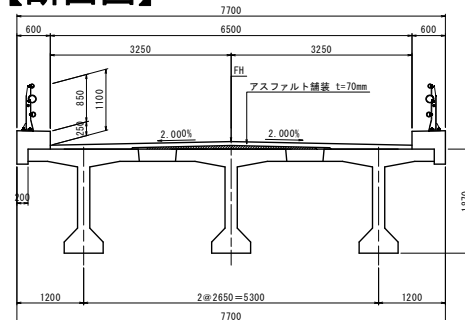
- 事業主体：米沢市
- 橋梁名：上屋敷橋
- 事業箇所：山形県米沢市大字口田沢
- 橋長：59.6m
- 事業期間：令和4年度～令和6年度
- 事業概要：橋梁工事 護岸工等



【平面図】



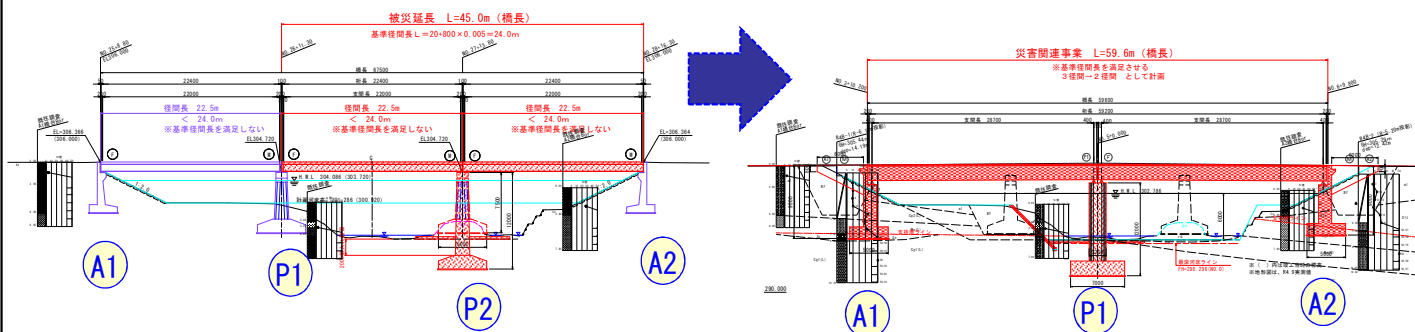
【断面図】



【側面図】

現況: 3径間(うち2径間被災)

改良後: 2径間の新橋に架替え



【被災状況写真】

